

絆でエール

④

ふくしまは負けない。「復興への道のり」。ひろしま福島県人は長い。これからも『忘会の島田兵二会長は同県のカラー、オレンジャー」と語る。

の小旗を作り、県選手が「つなぐたすきと同じ年のうち最も盛り上がる駅伝応援。広島市社

事故の影響が続く中、練習を重ねてきた選手にエールを送るためだ。

東日本大震災以降、街頭募金やチャリティコンサート、特産品の販売などで復興支援に取り組む。義援金の累計は数百万円に上

会福祉協議会などを通じて交流を続ける、福島の震災避難者に名

島田兵二さん(74) 広島市安芸区

ひろしま福島県人会会長

小旗に刻む 支援の決意

や区役所職員も沿道に立ってくれる。

故郷から遠く離れて暮らす仲間、沿道の盛り上がりを感じてほしい。選手には、ここ広島にも後押しし

(山本堅太郎)



手作りの小旗を手に、応援への決意を語る島田さん(撮影・福井宏史)